

応募者												
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		認定農業者であるか否かの別	農業経営の状況			最適化推進委員への推薦 の被推薦応募	応募理由
					年月日			営農形態	形態	経営面積 (a)		
1	たかひら まさあき 高比良 正明	男	56	岸和田市議会議員、行政書士	R5.5～ 現在	岸和田市議会議員	非該当					<p>以前より猟友会に所属し、政策として有害鳥獣対策に取り組み、農地を守り、発展させることに協力してまいりました。また、2023年5月より岸和田市議会議員に就任した後も、学校給食を含む食料自給率、有害鳥獣施策などについて、議会で発言し、農林水産課とも岸和田市として、またJAともに取り組むべき施策について、要望してまいりました。</p> <p>農業委員就任後は、前任の今口議員、南議員と同じく、また私と同会派で稲葉町在住の殿本議員とも協力して岸和田市の農業持続、発展に寄与できるものと考えております。</p> <p>岸和田市全体の農地を全て見て回っているわけではありませんが、今回、山直地区の農業委員の欠員であり、農業従事者でなくとも殿本議員を通じて当該地域の状況、また私の居住する春木地区の状況は理解が進むと思われまます。</p> <p>農業委員は、従前の農地の番人ではなく、農村を含めた地域づくりの人材を農林水産省も想定、推進しており、そのような意味からも私は適していると考えます。</p> <p>更に、女性を含めた農業従事者だけでなく幅広い人材をも推進していることに鑑みても適切と考えます。</p> <p>私は行政書士として、農地転用などの業務を行ってきた経験もあることから、全く農業のこと、地域のことなどわからないわけではなく、各自治体で農地転用のように農業委員会と行政書士は業務上につながりがあることから、農業委員として行政書士が就任している例もあり、日本行政書士連合会も各行政書士を農業委員へと推薦していることから、私は重複する理由において適任と考えております。</p>
2	くろかわ みよし 黒川 巳與司	男	71	自営業		実行組合長 水利組合長 町評議員	大阪認定	水稲	専業	70		<p>摩湯町のほ場整備内で宅地化が進んでいる。 組合長として 施設等の管理また水路敷への放流を一早く把握する必要があるため</p>